

- ア 市町村のファクシミリが不通になったときは、電話での聞き取りにより報告を受信する。
- イ 調整係が市町村からファクシミリ不通の連絡を受け、不通である旨の発声を行ったら、予め準備している統一様式（1-A～C、2-A～B、3-A～B）を用いて聞き取りに備える。
- ウ 調整係から電話を替わったら、各様式の項目ごとに数値の聞き取りを行い、様式に書き込む。
- エ 市町村担当者は、「4527（よんせん ごひゃく ふたじゅう なな）」という要領で読み上げるので、「よん ご にい なな」という要領で反復して確認すること。
- オ 聞き取りが終了したときは、受信時刻（聞き取りが終わった時刻とする）を確認し、相手方の名前を聞き取ってから、電話を切る。
- カ その後の手順は、通常処理と同様に行う。

### 電 算 係

- (1) 係員は、それぞれ次の担当とする。

(ア)	入力担当	投開票速報をPC入力し、 入力内容を確認すること。	小選挙区 山内、辰島 比例代表 宮本、武田 国民審査 秋本、小林
(イ)	出力・確認担当	速報帳票を印刷して、 入力結果及び出力結果を確認すること。	中村、南
(ウ)	メール送信・ HP担当	速報データを電子メール送信するとともに HPに掲示すること。	林、西古（情報）

- (2) 投票及び開票速報の集計及び帳票の作成は、選挙ごとに作成した集計シート(Excelファイル)により行う。
- ア **入力担当**は、速報開始前に集計シートを開き、共有フォルダに別名を付けて保存する。ファイル名は、「一時一分公表小選挙区(比例代表、国民審査)」(例:「22時30分公表小選挙区」)とする。
- イ **調整係及び出力・確認担当**は、共有フォルダ内に初回公表用のExcelファイルが作成され、ファイル名も正しく設定されていることを確認する。
- ウ **入力担当**は、受信係から回付された投票速報受信票、開票速報受信票又はこれらに準じ市町村が調製する帳票により入力する。
- (ア) 入力に際しては2人1組となり、1名が受信票の項目及び数値を読み上げ、もう1名が入力操作を行う。復唱するなど、入力ミスのないよう留意すること。特に、開票結果の入力の際には、個票に記載されている候補者が届出順に正しく並んでいるか、読み上げながら必ず確認すること。
- (イ) 入力後は、Excelのエラーチェック欄を確認(「OK」又は「エラー」)し、数値が正しいことが確認できれば、市町村名の左欄に「確定」と入力(プルダウンリストから選択)し、「上書き保存」を行う。
- (ウ) 受信票の右上に「○」(やや大きめな丸印)を書き込み、投票結果の場合は、側に備え付けてある原本カゴ(投票結果)に入れ、開票結果の場合は、側に備え付けてある原本カゴ(開票結果)に入れる。なお、投票結果の受信票は、後に県集計表の確定処理時にまとめて出力・確認担当に回付するものであり、開票結果の受信票は、その都度発表係に回付される。
- エラーチェックによる違算その他の異常がある場合(「エラー」と表示される)は、その旨を調整係に報告する。

ちなみに、チェックリスト等により自動で確認される項目は下記のとおり。

#### <投票結果確定報>

- 「当日有権者数」＝「投票者数」＋「棄権者数」であること。
- 「投票率」＝「投票者数」÷「当日有権者数」であること。  
(小数点以下第3位を四捨五入し、第2位まで算出。)

#### <開票結果確定報>

##### ◎小選挙区、比例代表

##### 【按分ありの場合】

- 「候補者別(政党別)得票数」の計＝「得票総数」であること。
- 「得票総数」＋「按分の際切り捨てた票数」＋「いずれの候補者(政党等)にも属さない票数」＝「有効投票数」であること。  
※按分の可能性がある選挙区においては、「得票総数」及び「按分の際切り捨てた票数」は、小数点以下第3位もあり得る。
- 「有効投票数」＋「無効投票数」＝「投票総数」であること。
- 「投票総数」＋「持ち帰りその他」＝「投票者総数」＝投票速報「投票者数計」であること。  
(「開票率」が100.00%であること。)

##### 【按分なしの場合】

- 「候補者別(政党別)得票数」の計＝「有効投票数」であること。
- 「有効投票数」＋「無効投票数」＝「投票総数」であること。
- 「投票総数」＋「持ち帰りその他」＝「投票者総数」＝投票速報「投票者数計」であること。  
(「開票率」は100.00%であること。)

- 「按分の際切り捨てた票数」及び「いずれの候補者（政党等）にも属さない票数」の欄が斜線での抹消、「0」の記載、空欄のいずれかになっていること。

◎国民審査

- 「有効投票数」＋「無効投票数」＝「投票総数」であること。
- 「投票総数」＋「持ち帰り・その他」＝投票結果速報「投票者数計」であること。

<開票結果中間報>

小選挙区のみ

- 候補者別「得票数」の計＝「得票数合計」であること。
- 開票率＝開票中間速報「得票数合計（4市の場合）」÷投票結果速報（国内＋在外）「投票者数」であること。（小数点以下第3位を四捨五入し、第2位まで算出すること。）

(エ) 数値が正しいことが確認できた場合は、1市町村分の速報の入力を完了する度に、Excelファイルを必ず上書き保存する。

エ 投票及び開票速報（県集計表）の公表時刻は、次のとおりである。

(ア) 投票速報

- 小選挙区……20時30分から30分おき及び最終確定時に公表
- 比例代表……最終確定時（中央選管報告後）に公表
- 国民審査……最終確定時（中央選管報告後）に公表

(イ) 開票速報

- 小選挙区……21時30分から30分おき及び最終確定時に公表  
県集計表の数値には、4市の中間報が含まれること。
- 比例代表……23時00分から1時間おき及び最終確定時（中央選管報告後）に公表
- 国民審査……最終確定時に公表（中央選管報告後）

オ 入力担当は、調整係の指示により、それぞれ定刻の5分前に入力中のExcelファイルを共有フォルダに、いったん上書き保存した上で、当該ファイルを閉じる（ファイル名は変更しない）。

カ 出力・確認担当は、当該公表時刻用のExcelファイルを開き、当該公表時刻及び速報内容を示すタイトル（例：「中間20時30分公表」）を付した公表用の県集計表htmファイルを作成し（Webページとして保存し）、紙帳票を印刷した上で、以下の作業を行う。

(ア) 主査は県集計表の紙帳票で市町村名欄の左横に「確定」（又は「中間」）の文字が記載されている市町村名を読み上げ、副査が当該市町村の個票が手元にあることを確認する。

(イ) そのほか、ページタイトルが正しく記載されているか、印刷で抜けている部分はないかなどについても確認する（数値のチェックは不要。）。

(ウ) 確認の結果、正しく入力されていることが確認できた場合は、個票の右上「○」の中に「レ」と記入し、側に備え付けのカゴに個票を入れるとともに、公表用の県集計表の紙帳票を発表係に回付する。

(エ) 確認の結果、入力誤りがある場合は、調整係にその旨を告げ、誤りのあった市町村の個票を入力担当に戻す（出力・確認担当での作業の誤りによるものであれば、自身で直す。）。

⇒入力担当の誤りであれば上記ウ、出力担当の誤りであれば上記カの作業をやり直し、調整係に対して、市町村個票、訂正前の紙帳票、訂正後の紙帳票を渡し、共有フォルダ内にある公表用の県集計表htmファイルが正しく修正されているか確認を受ける。

※htmファイルは、入力誤りの原因者にかかわらず、削除の上、新たに作成する。

キ メール送信担当・HP担当は、

① 出力・確認担当が作成した県集計表htmファイルを用いて、関係報道機関向けにメール送信による速報を行うとともに、ホームページ掲載用のデータを作成し、投票速報及び開票速報が公表される都度更新する。

② 発表係が作業を行うのを見計らい、メール送信の作業及びHP更新の作業を行う。

ク 入力担当は、出力・確認担当が上記カの作業を始めたら、今回公表時刻のExcelファイルを当該フォルダ内にコピーして貼り付け、次回公表時刻の入ったファイルを、ファイル名を変更して作成する。（例：22時30分公表作業の場合⇒『23時00分公表小選挙区選挙』）

この際、シート中の市町村名の左欄の「確定」又は「訂正」の文字を削除すること。

ケ 調整係及び出力・確認担当は、共有フォルダ内に次回公表用のExcelファイルが作成され、ファイル名が正しく設定されていることを確認する。

(3) 訂正報があった場合、入力担当は、当該市町村のデータを再入力する。その際、市町村名の左欄の「確定」の文字（前々回次以前での確定であれば空欄となっている。）を「訂正」に編集した上で上書き保存すること。

**発表係**

(1) 発表は、県政記者室で行う（別途、電算係によってメール送信とホームページ掲載が行われる。）。

(2) 県政記者室へ提供する書類はすべてA4判とする。

(3) 印刷配布・FAX送信担当

ア 市町村別開票速報（個票：小選挙区、比例代表）

電算係入力担当から回付された受信票（市の中間報を含む）の原本に下記ウの手順でスタンプを押印して18部コピーし、まず写し1部を県集計表確定処理時の確認用として電算係出力・確認担当に配付するとともに、残りの写し17部（選管事務局長手持用1部、報道関係者用15部、広報課用1部）と同票の原本（ビズファックス送信用1部）を県政記者室へ持参する。

県政記者室では、選管事務局長に写し1部を手交した後、「〇〇市（町村）、小選挙区（比例代表）開票結果 ●●時●●分現在（中間報）です。」と発声し、写し15部を各社の箱（報道機関名の表示があるもの）に入れて、残る写し1部を広報課の箱に入れる。写し17部の中で残部が生じた場合は、記者室の非常勤職員の机の上に設置された箱（「選管事務局」と書かれた箱）に入れる。

次に、記者室内で、同票の原本（左上にFを記入）を用いて下記エの手順でビズファックスのファクシミリ送信を行う。

ビズファックス送信後、同票の原本を事務室に持ち帰り、ビズファックス送信先以外で報道機関から希望のあった送信先（その他送信先）に、同票の原本を用いて下記オの手順でファクシミリ送信を行う。

その後、同票の原本については、原本の種類別に並べられている発表係のカゴに入れて保管する。

イ 時間別投票速報（県集計表：小選挙区…30分ごと及び最終確定時）

投票速報（県集計表：比例代表及び国民審査…最終確定時のみ）

時間別開票速報（県集計表：小選挙区…30分ごと及び各選挙区確定時）

比例代表…1時間ごと及び最終確定時、国民審査…最終確定時

電算係出力・確認担当から回付された県集計表の紙帳票原本（A4）に下記ウの手順でスタンプを押印して18部コピーし（複数枚のときはホッチキスで止める。）、まず写し1部を指導係（のカゴ）に配付するとともに、残りの写し17部（選管事務局長手持用1部、報道関係者用15部、広報課用1部）及び同票の原本（ビズFAX送信用1部）を県政記者室へ持参する。

県政記者室では、選管事務局長に写し1部を手交した後、次のとおり発声する。

「小選挙区（比例代表、国民審査）投票（開票）結果 ●●時●●分現在 です。」

「最終確定●●時●●分 小選挙区（▲区）（比例代表、国民審査）投票（開票）結果です。」

写し15部を各社の箱（報道機関名の表示があるもの）に入れて、残る写し1部を広報課の箱に入れる。写し17部の中で残部が生じた場合は、記者室の非常勤職員の机の上に設置された箱（「選管事務局」と書かれた箱）に入れる。

次に、記者室内で、同表の原本（左上にFを記入）を用いて下記エの手順でビズファックス送信を行う。

ビズファックス送信後、同表の原本を事務室に持ち帰り、ビズファックス送信先以外で報道機関から希望のあった送信先（その他送信先）に、同表の原本を用いて下記オの手順でファクシミリ送信を行う。

その後、同表の原本については、原本の種類別に並べられている発表係のカゴに入れて保管する。

ウ スタンプ押印ルール（複数枚のときは全ての原稿に押印し、印刷する。）

市町村個票	小選挙区	投票速報 : (印刷・配布しない。) 開票速報 (中間報) : 「 <u>中間報</u> 」を押印 (印刷・配布する。) 開票速報 (確定報) : <u>押印なし</u> (印刷・配布する。)
	比例代表	投票速報 : (印刷・配布しない) 開票速報 (確定報) : <u>押印なし</u> (印刷・配布する。)
	国民審査	(印刷・配布しない。)
県集計表■	小選挙区	投票速報 (定時報) : <u>押印なし</u> (印刷・配布する。) 投票速報 (確定報) : 「 <u>確定報</u> + <u>全確定時分</u> 」を押印 (「全」の文字及び時刻記入後、印刷・配布する。) 開票速報 (定時報) : <u>押印なし</u> (印刷・配布する。) (選挙区確定報) : 「 <u>区確定時分</u> 」を押印 (選挙区名、時刻記入後、印刷・配布する。) (全選挙区確定報) : 「 <u>確定報</u> + <u>全確定時分</u> 」を押印 (「全」の文字及び時刻記入後、印刷・配布する。)
	比例代表	投票速報 (全市町村確定報のみ) : 「 <u>確定報</u> + <u>全確定時分</u> 」を押印 (「全」の文字及び時刻記入後、印刷・配布する。) 開票速報 (定時報) : <u>押印なし</u> (印刷・配布する。) 開票速報 (確定報) : 「 <u>確定報</u> + <u>全確定時分</u> 」を押印 (「全」の文字及び時刻記入後、印刷・配布する。)
	国民審査	投票速報・開票速報いずれも (全市町村確定報のみ) : 「 <u>確定報</u> + <u>全確定時分</u> 」を押印。 (「全」の文字及び時刻記入後、印刷・配布。)

エ ビズファックスの送信方法

別添「ビズファックス送信方法」にしたがい、原稿をファクシミリ送信する。（「ビズファックス送信

方法」2～5の作業を行う。)

※送信原稿(複数枚の場合はそれぞれの原稿)の左上に「F」と必ず記入する。

※送信完了後に送信結果が出力されるが、作業時間の都合上、これを待たずに次の作業に取りかかる。

※ビズファックスの送信作業には、記者室に待機している事務局長が立ち会う。また、送信確認結果の出力については、事務局長が手持とする。当該結果出力により送信できなかった機関があったことを認知したときには、事務局長が当該機関に再送信を行う。

※なお、訂正報の場合、原本はA3になるので、速報本部でA4縮小コピーを1部した上で、送信する。

※持参した送信用原本は、ビズファックス送信の後、速報本部(地域振興課)へ持ち帰る。

オ その他送信先へのファクシミリ送信方法

ビズファックス送信後、速報本部(地域振興課)に送信用原本を持ち帰り、事前に一齐送信先を設定した教育・学術振興課ファクシミリ(0857-26-8110)から「その他送信先」に送信し、送信済みの原本は速報本部(地域振興課)内で原本の種類別に並べられている発表係のカゴに入れる。

カ 訂正報(開票速報の選挙区又は全市町村確定前)の処理

訂正報の連絡があった場合、調整係(又は指導係)に呼ばれるので、訂正市町村名、訂正する速報の別(小選挙区又は比例代表、投票又は開票)、訂正理由の説明を受けた後、調整係の指示により訂正報の作成に移る。電算係入力担当から回付された訂正前個票(A4)と訂正後個票(A4)を各1部A4サイズのままコピーした上で、直ちに訂正前個票と訂正後個票の原本(A4)各1部を原本の種類別に並べられている発表係のカゴに入れる。

残った写し各1部を所定の訂正報用紙(A3)に貼り付け、訂正理由を記入した上で、21部をA4に縮小コピーし、まず写し1部を出力・確認担当に配付し、次に写し1部を指導係に配付し、さらに写し1部をメール送信・HP担当に配付する。(貼り付け作成した訂正報用紙(A3)は、作業機の上で保管する。)

その上で、報道資料提供に移るが、提供のタイミングは次のとおりとする。

①投票速報の場合

県集計表の次の公表時刻の際に、作成した訂正報も併せて、報道資料提供(県政記者室での紙配付→ビズファックス送信→その他送信先ファクシミリ送信)を行う。

②開票速報の場合

直ちに行うこと。作成した訂正報について、報道資料提供(県政記者室での配付→ビズファックス送信→その他送信先ファクシミリ送信)を行う。

上記①②のタイミングにより、残りの写し18部(選管事務局長手持用1部、報道関係者用15部、広報課用1部、ビズファックス用1部)を県政記者室へ持参する。

県政記者室では、選管事務局長に写し1部を手交する。事務局長は、次のとおり発声し、説明を行う。

<事務局長説明の例>

①投票速報の場合

「小選挙区(比例代表)●●時●●分公表投票結果の訂正です。〇〇市(町村)に訂正があります。理由は・・・です。」

②開票速報の場合

「小選挙区(比例代表)開票結果の訂正です。〇〇市(町村)に訂正があります。理由は・・・です。」

事務局長からの発声(説明)後、発表係は写し15部を各社の箱(報道機関名の表示があるもの)に入れ、残る写し1部を広報課の箱に入れる。これらの写しの中で残部が生じた場合は、記者室の非常勤職員の机上に設置された箱(「選管事務局」と書かれた箱)に入れる。

次に、記者室内で、手元に残った1部(1枚目の右上にFを記入)を用いて上記の手順でビズファックス送信を行う。

ビズファックス送信後、訂正報1部を速報本部(地域振興課)に持ち帰り、ビズファックス送信先以外で報道機関から希望のあった送信先(その他送信先)に対し、上記オの手順でファクシミリ送信を行う。

その後、使用した訂正報は原本の種類別に並べられている発表係のカゴに入れて保管する。

キ 訂正報(開票速報の選挙区又は全市町村確定後)の処理

小選挙区、比例代表及び国民審査の開票速報において、選挙区又は全市町村が確定した後になって訂正報が入った場合は、調整係の指示により、一先ず、報道機関あてに訂正報が入る旨を県政記者室からビズファックス送信した後、別途、県集計表に修正箇所を明記した訂正後紙帳票を作成することとし、上記カに準じた処理により、報道資料提供を行う。

ク 借敗率、供託物没収点及び法定得票数(小選挙区のみ)

選挙区確定時の小選挙区開票速報(県集計表)に表示される。

**調整係**

◎使用する電話及びファクシミリは以下のものとする。

■電話：0857-26-7057・7580

■ファクシミリ：

鳥取市、倉吉市、岩美町  
若桜町、智頭町、八頭町  
三朝町（7団体） } 0857-26-8129 （地域振興課）

米子市、境港市、湯梨浜町  
琴浦町、北栄町、日吉津村、  
大山町、南部町、伯耆町、  
日南町、日野町、江府町（12団体） } 0857-26-8107 （交通政策課）

(1) 速報の進捗管理及び市町村との連絡調整

ア 共有フォルダの監視、チェックリスト、掲示板並びに受信票及び出力表の検収により処理状況を把握し、速報全体の進捗状況を管理する。

イ 電算係への入力、保存及び出力の指示を行う。

ウ 報告が遅滞している市町村に対する連絡を行うよう指導係に指示する。

エ 投開票速報に違算その他の異常が認められた場合は、市町村に対する連絡・確認を行う。

オ 無効投票速報の受信後、当該市町村に係る速報事務の進捗状況を確認し、解除又は待機の連絡を行うよう指導係に指示する。

(2) 訂正報の処理

訂正報の第一報を受けたときは、指導係及び発表係とともに訂正理由を確認する（電話連絡とファクシミリ受信は前後することがあるので、受信係と連携を怠らない。）。

受信係に対して訂正報の受信、電算係及び発表係に対して入力及び次回公表時刻における訂正報の発表に係る指示を行う。

【一般的な手順】

①市町村から訂正報の電話があったときは、電話を切らずに「〇〇市（町村）、小選挙区（比例代表）投票（開票）結果、訂正報入ります。」と発声。

②指導係及び発表係を呼ぶとともに、当該市町村の帳票の処理状況（個票発表後かどうか（開票結果の場合）、県集計票発表後かどうか）を確認する。

③引き続き、電話を切らずに、市町村の速報担当者に訂正前及び訂正後の帳票をファクシミリで送信済みであることを確認する（これらの帳票が調整係の手元に未だないときは、ファクシミリからの取出しも調整係が行う。）。

④帳票に付記されている訂正理由を確認する。訂正理由に疑義があるときは、指導係と電話を替わり、訂正理由の疑義を確認してもらった後、再び調整係に替わってもらう。

⑤送信された訂正後の帳票をもとに、訂正内容（すべてのデータを読み合わせ）を確認する（市町村が訂正箇所には○印を付すことになっているが、漏れている場合は読み合わせをしながら○印を付す。）。

⑥訂正内容が確認できたら、訂正報を了解した旨を市町村の速報担当者に返事して電話を切り、訂正時刻を発声し、受信係に訂正前及び訂正後の帳票を回付し、訂正報の処理を始めるよう電算係及び発表係に指示する。

⑦県政記者室で待機する選管事務局長に電話連絡（内線7700）を行い、「〇〇市（町村）から、小選挙区（比例代表）投票（開票）結果 について、訂正の連絡がありました。訂正報が入ります。」と第一報を入れる。

a) 最終確定前の訂正の場合

速報本部で訂正報の処理を確定させた後、発表係が訂正報の報道提供資料を持参するので、事務局長は、発表係から訂正報の写し1部の手交を受けた後、県政記者室向けに補足説明を行う。

b) 最終確定後の訂正の場合

速報本部で訂正報の処理が確定するのを待たないで、事務局長は、間もなく訂正報が入る旨を、直ちに報道記者室向けに予告する（緊急連絡扱い。発表係も直ちに県政記者室へ向かい、訂正報を予告する緊急連絡をビズファックス送信する。）。訂正報の処理が確定した後、改めて発表係が訂正報の報道提供資料を持参する。事務局長は、発表係から訂正報の写し1部の手交を受けた後、県政記者室向けに補足説明を行う。

<事務局長説明の例>

①投票速報の場合

「小選挙区（比例代表）●●時●●分公表投票結果の訂正です。〇〇市（町村）に訂正があります。理由は・・・です。」

②開票速報の場合

「小選挙区（比例代表）開票結果の訂正です。〇〇市（町村）に訂正があります。理由は・・・です。」

③その後の手順は通常の処理と同じ。最終確定後の訂正の場合は県集計の最終確定処理のやり直しも行う。

(3) ファクシミリ不通時の処理

ア 市町村のファクシミリが不通となったときは、第一報が電話（0857-26-7057・7580）

で入るので、送信することができない報告の種類（小選挙区、比例代表又は国民審査、投票結果又は開票結果など）を聞き取り、

①電話を切らずに「市町村ファクシミリ不通。送信できない報告は、〇〇市（町村）、小選挙区（比例代表、国民審査）、投票（開票）結果です。」と発声する。

②市町村の速報担当者に対して、ファクシミリ復旧までの間は、電話により報告を行うことを指示し、「〇〇市（町村）、電話報告を指示しました。」と発声する。

イ 続けて報告を受ける場合は、受信係に電話を替わり、聞き取り作業を行ってもら。必要に応じて指導係及び発表係が応援に回る。

### 中央選管端末担当（指導係）

#### (1) 小選挙区

ア 投票速報：報告は、全選挙区確定時の1回。

①選挙区ごとの確定時刻を入力するため、調整係の選挙区確定の発声「小選挙区1区（2区）投票結果確定。確定時刻\*\*時\*\*分」を確認次第、チェックリストに「1区（2区）確定 \*\*時\*\*分」と朱書きしておく。

②全市町村が確定し、発表係の「小選挙区投票結果 \*\*時\*\*分確定、コピーしました。」の発声後、「指導係」のかごから県集計表を取り出し、1名が読み上げ、もう1名が入力を行う。

③入力後、中央選管報告帳票を印刷し、県集計表との読み合わせを行ってから送信する。送信後、読み合わせに使った中央選管報告帳票とチェックリストに送信時間を朱書きする。

④事前に用意していたファクシミリ報告（第8号-3様式、第8号-4様式）に必要な事項を記入した上で、読み合わせを行ってから送信し、チェックリストに送信時刻を朱書きする。

⑤報告に使用した県集計表、中央選管報告帳票及び第8号（-3、-4）様式を「中央選管送信済」カゴに入れる。

イ 開票速報：報告は、各選挙区確定時の2回。

①調整係の選挙区確定の発声「小選挙区1区（2区）開票結果。確定時刻\*\*時\*\*分」を確認次第、チェックリストに「1区（2区）確定\*\*時\*\*分」と朱書きしておく。

②発表係の「小選挙区1区（2区）開票結果 \*\*時\*\*分確定、コピーしました。」の発声後に、指導係カゴから県集計表を取り出し、1名が読み上げ、もう1名が入力を行う。

③入力後、中央選管報告帳票を印刷し、県集計表との読み合わせを行ってから送信する。送信後には、読み合わせに使った中央選管報告帳票とチェックリストに送信時刻を朱書きする。

④事前に用意していたファクシミリ報告（第10号様式）に必要な事項を記入した上で、読み合わせを行ってから送信し、チェックリストに送信時刻を朱書きする。

⑤報告に使用した県集計表、中央選管報告帳票及び第10号様式を「中央選管送信済」カゴに入れる。

#### (2) 比例代表

ア 投票速報：報告は、全市町村確定時の1回。

①調整係の比例代表確定の発声「比例代表投票結果確定。確定時刻\*\*時\*\*分」を確認次第、チェックリストに「確定\*\*時\*\*分」と朱書きしておく。

②発表係の「比例代表投票結果 \*\*時\*\*分確定、コピーしました。」の発声後、指導係カゴから県集計表を取り出し、1名が読み上げ、もう1名が入力を行う。

③入力後、中央選管報告帳票を印刷し、県集計表との読み合わせを行ってから送信する。送信後、読み合わせに使った中央選管報告帳票とチェックリストに送信時間を朱書きし、県集計表及び中央選管報告帳票を「中央選管送信済」カゴに入れる。

イ 開票速報：報告は、22時以降1時間おきの中間開票状況報告及び全市町村確定時の開票結果報告。

(ア) 中間開票状況報告（22時以降1時間おき）

①21時50分、22時50分、23時50分、0時50分、1時50分に端末を入力画面に設定して待機し、発表係の「比例代表開票結果 \*\*時\*\*分確定、コピーしました。」の発声後、指導係カゴから県集計表を取り出し、1名が読み上げ、もう1名が入力を行う。

②入力後、中央選管報告帳票を印刷し、県集計表との読み合わせを行ってから送信する。送信後に、読み合わせに使った中央選管報告帳票とチェックリストに送信時刻を朱書きし、県集計表及び中央選管報告帳票を「中央選管送信済」カゴに入れる。

(イ) 開票結果報告（最終確定時）

①調整係の比例代表確定の発声「比例代表開票結果確定。確定時刻\*\*時\*\*分」を確認次第、チェックリストに「確定\*\*時\*\*分」と朱書きしておく。

②発表係の「比例代表開票結果 \*\*時\*\*分確定、コピーしました。」の発声後、指導係カゴから県集計表を取り出し、1名が読み上げ、もう1名が入力を行う。

③入力後、中央選管報告帳票を印刷し、県集計表との読み合わせを行ってから送信する。送信後に、読み合わせに使った中央選管報告帳票とチェックリストに送信時間を朱書きし、県集計表及び中央選管報告帳票を「中央選管送信済」カゴに入れる。

(3) 国民審査

ア 投票速報（報告期限は、翌日9：00）

- ①調整係の国民審査確定の発声「国民審査投票結果確定。確定時刻\*\*時\*\*分」を確認次第、チェックリストに「確定\*\*時\*\*分」と朱書きしておく。
- ②発表係の「国民審査投票結果 \*\*時\*\*分確定、コピーしました。」の発声後、指導係カゴから県集計表を取り出し、1名が読み上げ、もう1名が入力を行う。
- ③入力後、中央選管報告帳票を印刷し、県集計表との読み合わせを行ってから送信する。送信後、読み合わせに使った中央選管報告帳票とチェックリストに送信時間を朱書きし、県集計表及び中央選管報告帳票を「中央選管送信済」カゴに入れる。

イ 開票速報（最終確定時）

- ①調整係の国民審査確定の発声「国民審査開票結果確定。確定時刻\*\*時\*\*分」を確認次第、チェックリストに「確定\*\*時\*\*分」と朱書きしておく。
- ②発表係の「国民審査開票結果 \*\*時\*\*分確定、コピーしました。」の発声後、指導係カゴから県集計表を取り出し、1名が読み上げ、もう1名が入力を行う。
- ③入力後、中央選管報告帳票を印刷し、県集計表との読み合わせを行ってから送信する。送信後、読み合わせに使った中央選管報告帳票とチェックリストに送信時間を朱書きする。
- ④事前に用意していたファクシミリ報告（第\*\*号様式）に必要事項を記入した上で、読み合わせを行ってから送信し、チェックリストに送信時刻を朱書きする。
- ⑤報告に使用した県集計表、中央選管報告帳票及び第\*\*号様式を「中央選管送信済」カゴに入れる。

(4) 衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査の投票・開票状況公表時刻一覧表

第48回衆議院議員総選挙及び第24回最高裁判所裁判官国民審査の投票・開票状況公表時刻一覧表

区分	公表項目	公表方法	公表時刻		
小選挙区	推定投票率 投票速報 《抽出投票区 集計表》	資料提供 BizFAX ほかファクシ ホームページ	9:00	15:00	
			10:00	16:00	
			11:00	17:00	
			12:00	18:00	
			13:00	19:00	
			14:00	19:30	
	時間別 投票速報 《県集計表》	[国内+在外]、[国内]、[在外]の3帳票 ・当日有権者数 ・投票者数 ・棄権者数 ・投票率	資料提供 BizFAX ほかファクシ メール ホームページ	20:30	
				21:00	
				21:30	
				(30分おき) ～最終確定時	
市町村別 開票速報 《個票》 ※市町村独自 様式もあり	・候補者別得票数 ・有効投票数 ・無効投票数 ・投票総数 ・持ち帰りその他 ・投票者総数	資料提供 BizFAX ほかファクシ	市町村から速報が入り次第、公表		
			市部中間報は、開票率、候補者別得票数、得票数合計のみで、21:30から30分おきに最終確定まで		
時間別 開票速報 《県集計表》	[得票状況]、[開票結果]の2帳票 ・候補者別得票数 ・有効投票数 ・無効投票数 ・投票総数 ・持ち帰りその他 ・投票者総数 ・無効投票率 ・開票率	資料提供 BizFAX ほかファクシ メール ホームページ	21:30		
			22:00		
			22:30		
			23:00		
			23:30		
			(30分おき) ～選挙区確定時、 最終確定時		

	区分	公表項目	公表方法	公表時刻
比例代表	投票速報 《県計集計表》	[国内+在外]、[国内]、[在外]の3帳票 ・当日有権者数 ・投票者数 ・棄権者数 ・投票率	資料提供 BizFAX ほかファクシ メール ホームページ	最終確定時 (中央選管報告後)
	市町村別 開票速報 《個票》 ※市町村独自 様式もあり	・政党等別得票数 ・有効投票数 ・無効投票数 ・投票総数 ・持ち帰りその他 ・投票者総数	資料提供 BizFAX ほかファクシ	市町村から速報が 入り次第、公表
	時間別 開票速報 《県計集計表》	[得票状況]、[開票結果]の2帳票 ・政党等別得票数 ・有効投票数 ・無効投票数 ・投票総数 ・持ち帰りその他 ・投票者総数 ・無効投票率 ・開票率	資料提供 BizFAX ほかファクシ メール ホームページ	23:00 24:00 1:00 (1時間おき) ～最終確定時 (中央選管報告後)

	区分	公表項目	公表方法	公表時刻
国民審査	投票速報 《県計集計表》	・当日有権者数 ・投票者数、棄権者数 ・投票率	資料提供 BizFAX ほかファクシ メール ホームページ	最終確定時 (中央選管報告後)

	区分	公表項目	公表方法	公表時刻
国民審査	開票速報 《県計集計表》	・罷免を可とする票数 ・罷免を可としない票数 ・記載を無効とされたものの数 ・有効投票数 ・無効投票数 ・投票総数 ・無効投票率 ・持ち帰りその他	資料提供 BizFAX ほかファクシ メール ホームページ	最終確定時 (中央選管報告後)

## (5)開票予定場所・時刻表

第48回衆議院議員総選挙及び第24回最高裁判所裁判官国民審査開票予定場所及び予定時刻表

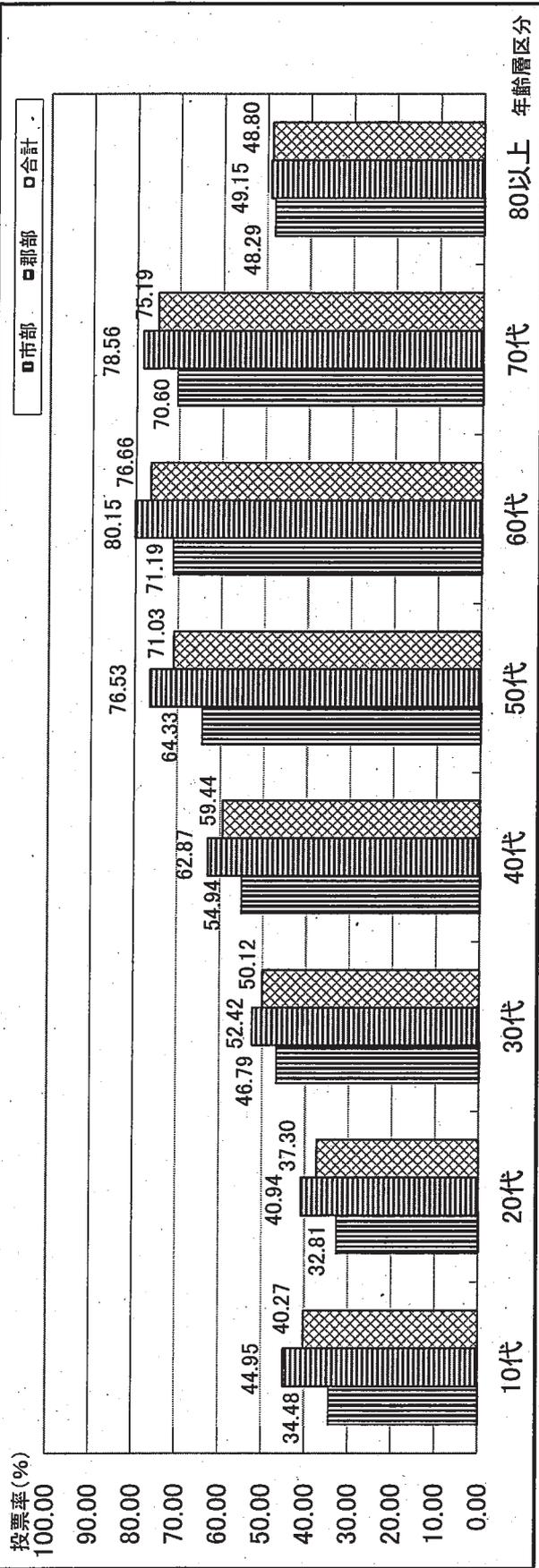
団体名	開票の場所	小選挙区			比例代表			国民審査			
		投票速報 予定時刻	開票開始 予定時刻	開票速報 予定時刻	投票速報 予定時刻	開票開始 予定時刻	開票速報 予定時刻	投票速報 予定時刻	開票開始 予定時刻	開票速報 予定時刻	
都市	鳥取市	鳥取市民体育館	21:30	21:00	23:30	21:30	21:00	0:30	21:30	21:00	1:30
	米子市	米子市民体育館	21:15	21:00	23:15	21:15	21:00	0:45	21:15	21:00	2:00
	倉吉市	倉吉市営体育センター	21:10	21:00	23:00	21:10	21:00	0:00	21:10	21:00	0:30
	境港市	境港市民会館大会議室	20:40	21:00	22:30	20:40	21:00	23:30	20:40	21:00	0:30
岩美郡	岩美町	岩美町役場(3階大会議室)	20:00	20:00	21:00	20:00	20:00	22:00	20:00	20:00	23:00
八頭郡	若桜町	若桜町山村開発センター(若桜町公民館)集会室	20:40	20:50	21:50	20:40	20:50	22:50	20:40	20:50	23:40
	智頭町	智頭町総合センター(大集会室)	20:00	20:00	21:15	20:00	20:00	22:05	20:00	20:00	22:45
	八頭町	八東体育文化センター(遠見山アリーナ)	20:50	21:00	22:30	20:50	21:00	23:00	20:50	21:00	0:00
東伯郡	三朝町	三朝町総合文化ホール	20:45	21:00	22:00	20:45	21:00	22:45	20:45	21:00	23:15
	湯梨浜町	湯梨浜町立羽合小学校(ふれあいホール)	20:50	21:00	22:30	21:00	21:00	23:15	21:00	21:00	0:30
	琴浦町	東伯勤労者体育センター	19:50	20:00	21:15	19:50	20:00	22:15	19:50	20:00	22:45
	北栄町	北条農村環境改善センター(大研修室)	20:55	21:00	22:30	20:55	21:00	23:30	20:55	21:00	0:30
西伯郡	日吉津村	日吉津村農業者トレーニングセンター	20:10	20:15	21:15	20:10	20:15	22:15	20:10	20:15	23:15
	大山町	大山町保健福祉センターなわ(多目的ホール)	20:00	20:15	21:30	20:00	20:15	22:15	20:00	20:15	23:00
	南部町	プラザ西伯(大会議室)	20:30	21:00	21:40	20:30	21:00	22:10	20:30	21:00	22:50
	伯耆町	伯耆町農村環境改善センター多目的ホール	20:50	21:00	21:40	20:50	21:45	22:25	20:50	22:30	23:00
日野郡	日南町	日南町役場(交流ホール)	20:00	20:15	22:00	20:00	20:15	23:30	20:00	20:15	0:30
	日野町	日野町山村開発	19:45	20:00	21:00	19:45	20:50	22:30	19:45	22:20	23:30

	センター (大集会 室)									
江府町	江府町山村開発 センター	20:30	20:40	21:30	20:30	20:40	22:30	20:30	20:40	23:10

5 参考資料  
(1) 年齢別投票率

第48回衆議院議員総選挙年齢別投票率(平成29年10月22日執行)(小選挙区 全市町村抽出調査)

抽出投票区数 最高 最低 19 有権者数 70~74歳 20~24歳 76.67% 29.36% (計) 11,140 (女) 12,613 23,753 最高 最低 60~64歳 20~24歳 77.86% 34.50%



年齢	市		町部		合計 A		前回(26.12.14)選挙 B		比較(A-B)	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
18~19	36.43	32.04	44.22	45.71	40.58	39.92	40.27			
20~24	29.48	32.23	32.43	36.39	29.36	34.50	31.94	27.76	30.45	29.08
25~29	34.65	39.91	45.70	50.66	40.55	46.04	43.26	40.07	44.08	41.98
30~34	40.53	50.78	48.66	51.83	45.48	51.41	48.37	46.66	48.42	47.51
35~39	44.51	51.29	52.56	56.32	49.19	54.23	51.61	48.80	51.48	50.12
40~44	52.17	54.85	59.09	66.02	56.25	61.19	58.74	58.80	59.93	59.26
45~49	53.89	58.86	60.30	66.51	57.52	63.00	60.21	60.88	66.09	63.53
50~54	63.35	61.52	71.50	79.67	67.48	71.11	69.34	69.20	70.45	69.84
55~59	64.94	67.43	76.27	80.01	71.51	73.47	72.49	70.53	71.90	71.20
60~64	68.52	72.42	80.10	81.42	75.44	77.86	76.62	74.32	73.92	74.12
65~69	69.89	73.57	79.71	79.64	76.08	77.25	76.69	76.12	75.77	75.94
70~74	76.03	71.73	77.17	82.28	76.67	77.68	77.22	76.10	76.16	76.13
75~79	65.66	67.48	78.95	75.58	73.64	72.22	72.83	73.58	70.56	71.83
80~	55.68	44.72	60.84	43.58	58.72	44.05	48.80	56.19	42.84	47.09
合計	56.25	57.42	65.03	64.48	61.35	61.50	61.43	61.87	60.42	61.10
実際の投票率	53.83	53.57	64.07	63.77	56.57	56.30	56.43	55.20	53.64	54.38
									1.37	2.66

(2)総務大臣表彰被表彰者一覧

倉吉市選挙管理委員会委員長 岸田美明

三朝町選挙管理委員会 森下仁

鳥取市明るい選挙推進協議会

岩美町明るい選挙推進協議会

(3)衆議院総選挙立候補者等一覧(鳥取県 第1回～第48回)

回数	選挙期日	選挙区	候補者氏名	得票数	党派	当落
1	明 23. 7. 1	1	岡崎平内	545	大成	当次
			木下荘平	494	自	
			福井孝治ほか	68		
		2	山瀬幸人	734	保守	当次
			中井静雄	526		
			若原観瑞ほか	352		
		3	松南宏雅	801	大成	当次
			門脇重雄	496		
			入沢格治ほか	47		
2	25. 2. 15	1	木下荘平	670	独自	当次
			君村邦男	305		
			福井孝治	45		
			奥田義人ほか	10		
		2	若原観瑞	918	独自	当次
			山瀬幸人	640		
			岩本鹿蔵	15		
		3	渡部芳蔵	1,092	独自	当次
			門脇重雄 森田幹ほか	134 48		
3	27. 3. 1	1	石谷薫九郎	599	国	当次
			木下荘平	445		
			山本喜代蔵	10		
		2	田江弥三郎	1,199	国自	当次
			若原観瑞	68		
			西谷金蔵	68		
			佐々木辰蔵ほか	148		
		3	渡部芳蔵	747	政自	当次
			門脇重雄 入沢格治ほか	693 20		

回数	選挙期日	選挙区	候補者氏名	得票数	党派	当落
4	27. 9. 1	1	石谷薫九郎 河口清馬 岡島正潔ほか	484 480 40	自	当次
		2	田江弥三郎 西谷金蔵 若原観瑞 山本春蔵ほか	478 412 242 12	大手 自 保守	当次
			3	門脇重雄 渡部芳蔵 入沢格治ほか	958 190 57	自 国
5	31. 3. 15	1	石谷伝四郎 石谷薫九郎 その他	966 57 25	国	当次
		2	西谷金蔵 若原観瑞 その他	917 283 50	自 進	当次
			3	野坂茂三郎 入沢格治 門脇重雄 その他	1,133 97 36 45	准自 自
6	31. 8. 10	1	石谷伝四郎 石谷薫九郎 その他	674 554 25	憲	当次
		2	西谷金蔵 その他	1,083 55	憲	当次
			3	門脇重雄 福留清四郎 その他	838 637 24	憲
7	35. 8. 10	鳥取市	平井致道 木下義之 石亀賢治郎 その他	90 88 65 5	政友	当次
		郡部	西谷金蔵 田江泰造 長谷川芝之助 石谷伝四郎 門脇重雄 桑田常蔵 その他	2,135 1,797 1,788 1,754 455 96 47	政友 帝 帝 政友 "	当 当 当 当 次
8	36. 3. 1	鳥取市	奥田義人 福井孝治 その他	135 63 27		当次
		郡部	石谷伝四郎 西谷金蔵 稲田藤治郎 田江泰造 頭本元貞 その他	2,338 2,315 1,812 534 221 245	帝 政友 " 帝	当 当 当 当 次

回数	選挙期日	選挙区	候補者氏名	得票数	党派	当落
9	37. 3. 1	鳥取市	奥田義人 その他	159 3	無名	当
		郡部	石谷伝四郎 国谷享 福留清四郎 西谷金蔵 その他	1,847 1,410 1,243 989 205	帝 帝	当 当 当 次
10	41. 5. 15	鳥取市	木下義之 岸本辰雄 その他	356 216 4	政	当 次
		郡部	西谷金蔵 奥田柳蔵 福留清四郎 その他	4,344 3,345 3,139 575	政大 "	当 当 当
11	45. 5. 15	鳥取市	浜本義顕 臼田久内 福井孝治 山瀬幸人 その他	292 201 84 64 2		当 次
		郡部	法橋善作 西谷金蔵 奥田柳蔵 長谷部天夫 その他	3,530 3,277 2,981 1,332 57	政中 "	当 当 当 次
12	大 正 4. 3. 25	鳥取市	臼田久内 浜本義顕 その他	454 247 7	同政	当 次
		郡部	奥田柳蔵 西谷金蔵 本田親清 大谷誠夫 法橋善作 その他	2,563 2,428 2,188 2,065 2,040 23	同政 同政 同政	当 当 当 次
13	6. 4. 20	鳥取市	臼田久内 君野順三 林秀蔵 安住伊三郎 その他	193 164 148 90 2	憲 政	当 次
		郡部	頭本元貞 奥田亀造 奥田柳蔵 大谷誠夫 その他	2,844 2,816 2,554 2,285 21	政憲 "	当 当 当 次

回数	選挙期日	選挙区	候補者氏名	得票数	党派	当落
14	9. 5. 10	1	山本藤助	818	憲政	当次
			由谷義治	367		
			その他	8		
			2	下田勘次		
奥田亀蔵	2,484					
その他	9					
3	山口嘉蔵	田江泰造	4,671	政友 憲政	当次	
			その他			2,874
29	4	清瀬規矩雄	6,128	政友	当次	
村上先	1,268					
角賢市	610					
その他	74					
15	13. 5. 10	1	由谷義治	1,097	憲政 政本	当次
			岩田衛	508		
			その他	1		
			2	谷口源十郎		
石谷源十郎	1,223					
その他	26					
3	山榊儀重	豊田収	4,319	憲政 政本	当次	
			その他			4,136
24	4	三好栄次郎	4,595	政友 政本	当次	
清瀬規矩雄	3,080					
山上昶	1,802					
その他	10					
16	昭和 3. 2. 20	1	豊田収	19,625	政友 " 民政 " " " 労農 日労 中立 "	当 当 当 当 当 次
			矢野晋也	18,052		
			三好栄次郎	16,435		
			谷口源十郎	15,843		
			山榊儀重	14,873		
			村上吉蔵	4,355		
			稲田直道	2,671		
			寺崎勝治	405		
			藤田幸太郎	45		
			17	5. 2. 20		
由谷義治	20,131					
三好栄次郎	19,984					
豊田収	16,503					
矢野晋也	15,554					
森脇斛	1,341					
庄司彦男	367					

回数	選挙期日	選挙区	候補者氏名	得票数	党派	当落
18	7. 2. 20	1	豊田収	24, 189	政友	当 当 当 当 次
			矢野晋也	22, 739	"	
			由谷義治	15, 447	中立	
			山柘儀重	15, 388	民政	
			三好栄次郎	15, 128	"	
19	11. 2. 20	1	三好栄次郎	19, 922	民政	当 当 当 当 次
			山柘儀重	18, 719	"	
			豊田収	16, 738	昭和	
			由谷義治	14, 233	国同	
			稲田直道	10, 033	政友	
			矢野晋也	9, 837	"	
20	12. 4. 30	1	稲田直道	18, 577	政友	当 当 当 当 次
			山柘儀重	16, 447	民政	
			三好栄次郎	15, 640	政友	
			豊田収	15, 543	昭和	
			由谷義治	12, 092	東方	
			山上昶	4, 467	中立	
			湯原彦三	3, 090	鳥取無産	
			梅林明	1, 080	中立	
21	17. 4. 30	1	三好英之	19, 439	翼協推	当 当 当 当 次
			坂口平兵衛	16, 432	"	
			豊田収	16, 088	"	
			由谷義治	15, 786	"	
			稲田直道	13, 544	無所属	
			庄司彦男	1, 812	"	
			湯原彦三	931	"	
			大谷直定	726	"	
22	21. 4. 10	1	稲田直道	39, 634	自由	当 当 当 当 次
			佐伯忠義	35, 011	進歩	
			赤沢正道	34, 562	無	
			田中たつ	30, 134	"	
			木島公之	28, 391	進歩	
			足鹿覚	26, 872	諸	
			山柘儀保	23, 870	進歩	
			庄司彦男	23, 569	社会	
			梶川静雄	20, 807	諸	
			門田定蔵	19, 475	"	
			門脇勝太郎	18, 014	自由	
			中田義正	16, 796	諸	
			田中嘉作	15, 515	無	
			藤井豊吉	15, 211	社会	
			高本毅	11, 298	自由	
			手島雄二	11, 248	"	
			安達幸雄	9, 100	無	
			坂本俊一郎	8, 936	共産	
			河毛市治	6, 553	"	
			竹本節	6, 058	無	
林芳春	2, 436	諸				
合田繁一	1, 957	無				
松本静夫	1, 785	"				

回数	選挙期日	選挙区	候補者氏名	得票数	党派	当落
23	22. 4. 25	1	稲田直道 庄司彦男 堀江実蔵 梶川静雄 門脇勝太郎 松田昌造 田中たつ 米原昶 藤井豊吉 池上五郎 湯原彦三	37,540 35,704 31,946 30,325 29,036 22,432 13,596 11,751 6,314 3,585 2,316	自由 社会 諸 社会 自由 諸 国民 共産 社会 諸 "	当 当 当 当 次
24	24. 1. 23	1	米原昶 稲田直道 門脇勝太郎 足鹿覚 堀江実蔵 手島雄二 庄司彦男 梶川静雄 後藤礼子 内田幸人 池上五郎	43,654 39,805 39,244 35,779 28,792 26,501 18,094 17,300 3,563 1,977 1,745	共産 民自 " 社会 労農 民自 社会 " 諸 民主 社革	当 当 当 当 次
25	27. 10. 1	1	足鹿覚 徳安実蔵 中田政美 古井喜実 三好英之 赤沢正道 門脇勝太郎 稲田直道 手島雄二 米原昶 幡新守也	43,369 43,278 41,223 39,817 32,468 29,544 28,446 12,552 11,398 7,920 3,741	社会 自由 " 改進 日本再建連盟 無 自由 " " 共産 無	当 当 当 当 次
26	28. 4. 19	1	足鹿覚 赤沢正道 徳安実蔵 古井喜実 中田政美 門脇勝太郎 盛本勘治 米原昶 幡新守也	48,276 45,227 42,604 42,517 41,399 30,316 19,864 6,664 5,597	社会 改進 自由 改進 自由 " 社会 共産 諸	当 当 当 当 次
27	30. 2. 27	1	古井喜実 足鹿覚 赤沢正道 徳安実蔵 中西利理 幡新守也 米原昶	62,538 59,564 54,128 49,545 33,481 14,483 12,197	民主 社会 民主 自由 社会 無 共産	当 当 当 当 次

回数	選挙期日	選挙区	候補者氏名	得票数	党派	当落
28	33. 5. 22	1	徳安実蔵	56,529	自民	当 当 当 当 次
			赤沢正道	56,452	"	
			古井喜実	54,132	"	
			足鹿覚	45,999	社会	
			中西利理	41,216	"	
			門脇勝太郎	18,832	無	
			幡新守也	9,132	"	
			稲田直道	5,936	"	
			河毛市治	4,634	共産	
			梅林明	3,113	無	
29	35. 11. 20	1	足鹿覚	75,927	社会	当 当 当 当 次
			古井喜実	66,989	自民	
			徳安実蔵	61,551	"	
			赤沢正道	55,699	"	
			中西利理	23,564	民社	
			河毛市治	6,928	共産	
30	38. 11. 21	1	徳安実蔵	60,804	自民	当 当 当 当 次
			古井喜実	60,277	"	
			赤沢正道	57,897	"	
			足鹿覚	57,380	社会	
			武部文	50,937	"	
			石尾実	6,737	共産	
31	42. 1. 29	1	武部文	64,002	社会	当 当 当 当 次
			古井喜実	59,180	自民	
			徳安実蔵	56,422	"	
			赤沢正道	54,385	"	
			足鹿覚	54,262	社会	
			竹内利友	6,424	共産	
32	44. 12. 27	1	赤沢正道	65,582	自民	当 当 当 当 次
			徳安実蔵	64,638	"	
			古井喜実	45,635	"	
			武部文	43,798	社会	
			川上智正	41,285	公明	
			中田吉雄	32,295	社会	
			秋久勲	19,351	無	
			石尾実	7,296	共産	
33	47. 12. 10	1	徳安実蔵	61,431	自民	当 当 当 当 次
			赤沢正道	55,584	"	
			島田安夫	55,373	無	
			野坂浩賢	53,192	社会	
			武部文	49,106	"	
			古井喜実	47,511	自民	
			田中大蔵	15,153	共産	

回数	選挙期日	選挙区	候補者氏名	得票数	党派	当落
34	51. 12. 5	1	古井喜実	59,328	自民	当 当 当 当 次
			相沢英之	58,128	"	
			武部文	53,990	社会	
			野坂浩賢	49,594	"	
			徳安実蔵	46,571	自民	
			島田安夫	42,089	"	
			山崎建治	40,898	公明	
			田中大蔵	11,980	共産	
			古賀信三	4,290	無	
35	54. 10. 7	1	相沢英之	64,080	自民	当 当 当 当 次
			古井喜実	60,753	"	
			野坂浩賢	60,705	社会	
			武部文	57,575	"	
			徳安実蔵	53,978	自民	
			島田安夫	47,759	"	
			伊谷周一	12,830	共産	
			田中幸弘	1,539	無	
			36	55. 6. 22	1	
野坂浩賢	63,847	社会				
武部文	63,735	"				
古井喜実	63,701	自民				
島田安夫	59,164	"				
常田享詳	23,495	無				
伊谷周一	12,683	共産				
37	58. 12. 18	1				島田安夫
			武部文	67,603	社会	
			平林鴻三	67,054	自民	
			相沢英之	66,121	"	
			野坂浩賢	61,752	社会	
			保田睦美	8,935	共産	
			打田重徳	2,081	無	
			38	61. 7. 6	1	平林鴻三
相沢英之	69,933	"				
野坂浩賢	66,067	社会				
石破茂	56,534	自民				
熊谷信孝	51,632	公明				
武部文	46,917	社会				
島田充	11,307	無				
保田睦美	8,097	共産				
39	平成 2. 2. 18	1	石破茂	82,169	自民	当 当 当 当 次
			野坂浩賢	75,439	社会	
			武部文	75,112	"	
			相沢英之	71,354	自民	
			平林鴻三	66,345	"	
			岩永尚之	8,332	共産	
			中西豊明	1,829	無	
			打田重徳	900	"	

回数	選挙期日	選挙区	候補者氏名	得票数	党派	当落	
40	5. 7. 18	1	石破茂	137, 025	自民	当 当 当 当 次	
			平林鴻三	69, 508	"		
			野坂浩賢	59, 497	社会		
			相沢英之	48, 793	自民		
			佐々木康子	24, 579	共産		
41	8. 10. 20	1	石破茂	94, 147	(無所属)	当 次	
			知久馬二三子	28, 496	社民		
			岩永尚之	14, 845	共産		
			山田篤	13, 221	新社		
		2	相沢英之	69, 256	自民		当 次
山内功	64, 199	新進					
		長尾達也	15, 665	共産			
42	12. 6. 25	1	石破茂	91, 163	自民	当 次	
			田村耕太郎	62, 811	(無所属)		
			知久馬二三子	22, 425	社民		
			岩永尚之	9, 406	共産		
		2	相沢英之	80, 843	自民		当 次
山内功	67, 939	民主					
		水津岩男	12, 153	共産			
43	15. 11. 9	1	石破茂	114, 283	自民	当 次	
			田中清一	31, 236	社民		
			水津岩男	14, 092	共産		
		2	川上義博	52, 466	(無所属)		当 次
		山内功	50, 989	民主			
		相沢英之	45, 900	自民			
		大谷輝子	9, 266	共産			
44	17. 9. 11	1	石破茂	106, 805	自民	当 次	
			早川周作	48, 092	民主		
			田中清一	14, 271	社民		
			塚田成幸	11, 105	共産		
		2	赤澤亮正	64, 132	自民		当 次
川上義博	58, 909	(無所属)					
		山内功	41, 533	民主			
		鷺見節夫	6, 711	共産			
45	21. 8. 30	1	石破茂	118, 121	自民	当 次	
			奥田保明	63, 383	民主		
			岩永尚之	7, 336	共産		
			細川幸宏	1, 757	(諸派)		
		2	赤澤亮正	84, 659	自民		当 次
湯原俊二	84, 033	民主					
		甲谷英生	2, 082	(諸派)			
46	24. 12. 16	1	石破茂	124, 746	自民	当 次	
			塚田成幸	17, 550	共産		
			井上洋	5, 325	(無所属)		
		2	赤澤亮正	87, 395	自民		当 次
湯原俊二	45, 728	民主					
		福住英行	10, 584	共産			

回数	選挙期日	選挙区	候補者氏名	得票数	党派	当落
47	26. 12. 14	1	石破茂 塚田成幸	93, 105 22, 888	自民 共産	当 次
		2	赤澤亮正 湯原俊二 福住英行	76, 579 49, 297 10, 270	自民 民主 共産	当 次
48	29. 10. 22	1	石破茂 塚田成幸	106, 425 20, 829	自民 共産	当 次
		2	赤澤亮正 湯原俊二 福住英行	72, 827 53, 312 10, 271	自民 希望 共産	当 次